

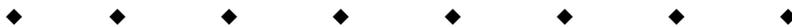
ともしび保育園



2019年7月1日 発行

イヤイヤするの成長の証 あかし

七月です。夏はもうすぐそこに来ていますが、この時期は雨でおさんぽに行けない日が増えるので、しばらく子どもたちにとっては我慢の日々です。梅雨の間にも私たちの目を楽しませてくれるものがあるもので、園の隣に植えられているアジサイが見事な青い花を咲かせています。園にいらした際はご覧になってみてください。



我が家には2歳の息子がいるのですが、現在イヤイヤ期の真っ只中です。このくらいの年齢の子どもにイヤイヤ期があることはもちろん分かっていますし、対処法も知識としては持っているのですが、長女にはイヤイヤ期がほとんど無かったため、実際に体験してみて改めて、なかなか大変なものだなあと感じているところです。お姉ちゃんとケンカしたとか、やりたいことがうまくできないとか、何かしら理由がハッキリしている場合はこちらに対処しやすいのですが、気づいたら泣いていて、不満だと思われることを解消したとしても、まだ泣き止まないということがよくあります。そんな時は理由を追求することは止めて「そっか、とにかく嫌だったんだね。分かったよ。泣きたいだけ泣いていいよ。」と伝えた後、頃合いを見て違うことに興味が向くような働きかけをしています。それでも時と場合によってはこちらが思うようにいかないこともしばしばで、「これも成長している証。あとは待つしかないな。」と心の中で思っています。



皆さんもお子さんの育ちの中で、いろいろな悩みを抱えることがお有りかと思いますが、そんな時はぜひお気軽に保育者にご相談ください。一緒に良い解決方法を考えていけたらと思います。

園長 山田 英